



東京日野プロバスクラブ
創立平成22年9月16日

プロバスだより

Positive Aging

2012~2013年度 会長・菊池昭雄 幹事・奥 修平

2012(平成24)年7月19日(木)・第20回例会 第2巻第01号

< 菊池昭雄会長テーマ >

自立の精神で、独自の奉仕活動を創造し取り組む
クラブ運営には、相互の理解を深め、協調を旨とする
例会は全会員が集う親睦の広場、参加の喜びを持ち、気楽に楽しく
他クラブとの交流で視野を広め、深化し続けるクラブを目指す

謹賀新年



理事会報告

日時 平成24年12月13日(木) 14時～
場所 日野市民会館・3階第1会議室



<第25回例会>

開 会 例会委員会 中村代志子委員長



日時 : 平成24年12月20日(木)
12:30～14:30
会場 : 高幡不動尊 客殿2階
出席者 : 27名
出席率80.0%
(会員総数34名)

会長挨拶 菊池 昭雄会長



今年も余すところ10日余りとなつてしまいました。24年度当クラブの上半期が今月で終わり、年が明けると下期になります。

残りの半年間もよろしくお願ひ申し上げます。

今年度のスタートの時に会長の「四つのテーマ」を掲げさせて頂きました。その一番目に「自立の精神で、独自の奉仕活動を創造し取り組む。」と申しあげました。より一層地域社会に貢献しクラブのステータスを高めたいと云う考え方から申しあげました。

お手元に「主催事業概略」を配付させて頂きました。これは小西委員長から理事会に提出されたものです。主催事業(案)として10事業の企画(案)が提案されています。それぞれに大変意義のある企画だと私は思っております。この中から私のスローガンに則って、皆さんで選んで頂いて実施したいと考えています。12月13日の理事会で協議しようと思っておりましたが、時間がなくなり1月の理事会で協議することになっております。

事業の取り組みは、クラブの中に新たな組織。例え

ば、特別委員会のようなものを設置する方向で検討したいと思っております。

○主催事業(案)

①中学生俳句大会

※正しい日本語を学ぶために。最近の日本語「ら」抜き言葉が多すぎ、日常語と思っている人もいる。

②「親子で一緒に・・・」シリーズ

※親と子の絆を見直そう。

③「語り部の会」シリーズ

※被爆体験談、東京空襲、東京大震災など、東日本大震災も付け加えたい。(対象は中学生)

④毎月1回の清掃活動

※出来れば格好良いネーミングを付けて早朝に全員参加で行う。

⑤エコドライブ推進

※「チャレンジ25」に加入して啓蒙活動を行う。
(環境省主導)

⑥大人のぬり絵教室

※脳活性化と趣味の楽しみを両立した教室。
(昔のぬり絵とはちょっと違う)

⑦外国人と集う会

※外国人留学生と中学・高校生が共に食事をしながら外国を知り、日本を紹介。世界を知る若人を育てる一助にする。

⑧デーサービス等施設文化祭

※絵手紙、習字、貼り絵など部門を決めて開催、各賞を作る。多くの市民が見られる場所で展覧会を開催する。

⑨幼稚園絵画コンテスト

※幼稚園の協力をいただき、参加者には全員に参加賞を受賞する。
多くの市民が見られる場所で展覧会を開催する。

⑩街花いっぱい運動

※商店街、日野市との協議により、場所の選定を行い花壇づくりをする。出来れば「日野プロバス花壇」などのネーム板を取り付ける。

先月、神戸の総会に出席した際に、あるクラブの方は、このような奉仕事業を行うことで、クラブの存在が地域に広く認知され、会員の増強につながった。と云う報告がありました。正にその通りで、いろいろ相乗効果を生みながら一つの事業を立ち上げて参りたいと思います。

ぜひ、当クラブもそのようにあって欲しいものと、今日は皆さんにお願いを申し上げました。

幹事報告

奥 修兵幹事



①各個人が関わる他クラブとの交流、催し物への出席などの費用負担について整理しました。
※他クラブとの個人的な参加による交流の費用に関してはクラブからの補助はしない。

但し、当クラブとして参加する様な事業(例:周年行事、全国

大会など)は、その都度理事会で協議決定する。

②2013年2月20日(木)10時45分より「第2回関東中央地区交流会」が多摩PCが当番クラブとして開催されます。費用5,000円についてはクラブ負担にして10名位の参加を予定しております。

③「スポーツ祭2013」にクラブでは協力しておりますが、ワッペンが届いております。

④休会の森久保会員が2月からご出席されます。

委員会報告

○例会委員会 中村代志子委員長

※12月13日に東京八王子PCに私(中村委員長)と後藤副委員長でメイクアップして参りました。

○東京八王子PC参加の報告 後藤 紀之副委員長



八王子PCは会員数は73名です。当日は出席者68名でした。平均年齢は当クラブより高いです。「ハッピーコイン」という奉仕目的の奉仕箱があって、当日は10名以上の方が、嬉しかったこと、こんな事があった。などを書いて奉仕箱に入れていました。今月のバースデーカードの贈呈、生涯学習サロンと云うクラブ独自の活動もありました。また、同好会の多くありました。これから見習わなければいけないと大変勉強になりました。

○情報委員会 小西 弘純委員長

※「プロバスだより」「ロータリーの友抜粋版」の配付。

当クラブのホームページとして、東京日野RCのホームページに相乗りで掲載させていただく事になりましたが、現在までにホームページ化されておりません。「クラブ概況」と「毎月のプロバスだより」掲載のためお願いしましたが、あまり無理は私からは申し上げられない立場にありますので、日野RCに在籍されている小島会員に予定を伺って頂けるようお願いしました。以上報告です。

○会員委員会 土方 尚功委員長

※新しく「会員手帳」を作りたいと思っています。

皆様の情報で訂正などありましたらお申し出をお願い致します。又、新会員を推薦頂き、現在ご本人と連絡を取っております。委員会を開催して、理事会で決済されましたら、出席をお願いしたいと思っております。

○研修委員会 瀬川 爾朗委員長



①東日本大震災で地殻変動が起きたという資料を皆様に配付させて頂きました。この事業は、国土交通省国土地理院が行っております。資料には「水平方向」「上下方向」、ここから地震が起こったという「震源断層モデル」「滑り分布モデル」の4つの日本地図があります。この4枚は地震発生から数日の間に制作されました。それは「電子基準点によるGNSS(グローバル ナビゲーションサテライトシステム)で連続観測の解析から地殻変動を捉えることができます。特に日本が優れていることは受信装置が全国に1,200地点あります。観測された地殻変動データの分析から、詳細なモデル(震源断層滑り分布)

を推定しています。

測るのは1~2日で出来ませんが、この情報を基に地図を訂正していく仕事は時間が掛かり、私たちが手にするまでには数年かかるとおられます。

②国土交通省国土地理院見学会

日時 2013年1月22日(火)

集合 つくば駅10時

詳細は1月例会で発表させていただきます。

○地域奉仕委員会 渡辺 明委員長



先般開催した「夢ふうせん」のバザーには多数の物品提供にご協力いただきありがとうございました。

「夢ふうせん」の安西理事長より当クラブ菊池会長に礼状が届いております。以上報告です。

その他の委員会

○澤田 研二副会長



①多摩PCが12月5日(木)聖蹟桜ヶ丘駅近くの「京王クラブ」で「忘年会」が開催されました。当クラブから菊池会長、澤田副会長、小西会員の3名が参加しました。親クラブの多摩RCと八王子PCからは現会長はじ

め8名を含めると50名位で交流を楽しみました。

②石巻から「さんま」を500匹送って頂き、300匹は仲田公園で焼いたサンマを皆さんに振る舞いました。日野PCの皆様14名の方にご協力いただきました。両事業で28,352円の収入となりましたが、4役会及び理事会で確認いただき、送金額30,000円にするために差額は地域奉仕委員会より拠出していただきました。尚、送金先は「明るい社会をつくる運動石巻地区推進協議会」斉藤会長宛に送らせて頂きました。

③資料は配付させて頂きましたが「第2回関東中央地区交流会」の参加登録は1月例会で締め切ります。皆様大勢の参加をお願い致します。

○写真愛好会 山本 英次愛好会会長



現在具体的にみんなで集まって何処かに行くなどと云う活動はしていません。

毎月1回、課題を皆様にお知らせして、それぞれで撮りに行っていただくという活動をしています。

今月12月は、「イルミネーションの撮影」について提案させて

頂きました。「昭和記念公園」では12月23・24日には「イルミネーション」と「花火」のコラボが20時から5分間だけ行われます。興味のある方はお出かけになってみてはいかがでしょうか。

○俳句同好会

渋谷 文雄会員



今日出席しましたら菊池会長より「俳句」の話をして下さいと云われました。私どもの「俳句の会」は1年ほど前にスタートして10名位で行っております。

日野PCの中にも「俳句」をされている方がいらっしゃいましたらリーダーになって頂いて「俳句の会」を作られたら、私も喜んで参加させていただきます。

参加者が多ければ俳句の先生をお招きしての会の結成も良いのではないかと思います。



プロバスクラブ賛歌

※今日は伴奏のCDが見当たらず、渋谷さんにソングリーダーをお願いしました。

皆さん、気持を合わせて歌いましょう



閉会挨拶

澤田研二副会長

今日は嬉しいことを幾つか情報として頂きました。それから最後の渋谷さんの美声のもとでバックミュージックがなくても、こういう風に歌えたと云う事はクラブ始まって以来のことで、改めて渋谷さんに拍手を送りたいと思います。(全員で拍手)

森久保さんが2月から復帰されると云う事、1月からは新しい会員が一人増えると云う事で嬉しい話です。

小林さん、メンバースピーチ本当にご苦労さまでした。ここにおられる方も小林さんの話を聞きながら、それぞれの「一期一会」について思い出にふけるところがあったのではないかと思います。

今年もあと10日あまりで年が変わりますが、クラブとしても年度の折り返し点です。今年一緒に活動してきたことを、来年はさらに発展させて良い年にしていきたいと思います。

<今月の会報担当 小西委員>

メンバースピーチ

○テーマ「一期一会」

小林 昭治会員



私は、昭和23年7月29日に静岡県伊東市で生まれ育ちました。体を動かすことが大好きで、小中高校と野球をやっておりました。惜しくもドラフト会議には選ばれませんが、大学へ進学し、将来の進路について模索しておりました。

今日の演題は「一期一会」で辞書で紐解きますと、一生に一度の廻り合わせ…といった意味となっております。私が一生のうちに出会った人は幼少時代から現在まで、おおよそ500人程度になります。昭和43年に大学を卒業後、1年間山野美容学校に進みました。その後、荻窪にあった美容院にインターンとして入職して生涯の師匠に出会うことができました。その美容院のオーナーは、昭和3年生まれで山野愛子氏の最初の男性弟子であり、山野愛子美容室の支店として開業しておりました。荻窪駅南口にあり、総勢70名ほどのスタッフで大変忙しくしておりましたが、貴重な経験を積ませていただきました。

同期入社で北海道の美容学校出身の男性がおりまして、私が自分で開業するにあたってスタッフを募集しよう

とした際に、北海道の美容学校を紹介してもらいました。出会いを大切にしてきたことが自分の人生にも大きく影響してきていることをしみじみと感じます。

昭和53年6月25日に高幡不動駅前で美容院をオープンいたしました。開店するにあたり、方角をを視てもらい、高幡不動に決めました。

私は老後のことはあまり考えていなかったのですが、高幡不動駅前の一等地でマンションの1階店舗が売り出されていまして購入し、さらに1年後に最初の店舗のオーナーからもビルを買ってほしいと頼まれて購入いたしました、この家賃収入で無年金の我々夫婦の老後の生活の糧にしようと考えております。

いろんな方々と出会い、その仲間とお付き合い出来ていることは、自分の財産であると感じます。開店当時に、いろいろお世話になった地域の商店会の会長をされていたのは、このプロバスにも在籍されている曹さんですし、不動産の手引きを頂いたのも同じく会員の足田さんです。

お二人にはいつも感謝いたしております。

これからも出会いを大切にしていきたいと思っております。プロバス会員の皆様今後ともよろしくお願い申し上げます。

<卓話・記 大島委員>

編集・発行 情報委員会

小西弘純・林 良健・安孫子秀子・新田 進・小林昭治・大島芳幸